

ほけんだより

令和4年度 12月号

コロナウイルス感染症が増えています。感染性胃腸炎の発生も者内が増えてきています。症状がみられた時は受診をお願い致します。園への連絡もはやめをお願い致します。今後も体調に御注意下さい。

園の健康状況
体調のくずれは流行病にはいたしません。熱、嘔吐、咳等がみられます。すぐ状態が良くなることもコロナウイルスのおそれもあります。必ず受診をお願いいたします。

～尿汚染の衣服の持ち帰りについて～
尿汚染した衣服、シーツ等は感染予防のため園に洗濯がた、ビニール袋に入れそのままお返ししますので、ご家庭にて洗濯をお願いいたします。

～ノロウイルスによる感染性胃腸炎に御注意を～

感染力の強い感染性胃腸炎が者内でもみられ始めています。園は集団生活の拡がりやすいです。消毒も徹底してさらに気を付けていきます。お願いしたいこととして

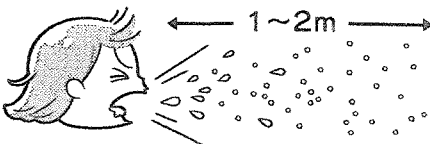
- ・ご家庭にて少量でも区別した場合そのまま登園しないようお願いいたします。
- ・嘔吐がおさまった後下痢がでてきたりも多々あります。

熱がなくても最低24時間は様子をみて下さい。受診もお願いします。(お腹のかせといわれることが多いです。が状態が良くなるから登園して下さい。コロナウイルス療養期間は7日間となります。10日間経過するまでウイルスが残留しますので御注意下さい。濃厚接触に健康観察期間中症状がみられました。必ず受診をお願いいたします。

ほけんニュース

せきやくしゃみが出る時 せきエチケットを忘れずに

空気が乾燥する冬は、かせやインフルエンザなどの感染症にかかる人も多くなります。せきやくしゃみが出る時は、子どもたちにもせきエチケットをさせましょう。



せきやくしゃみが出た時に、飛沫が飛び散る範囲は、1～2メートルといわれています。せきエチケットで感染予防に努めましょう。

せきエチケット

マスクをする。

ティッシュペーパーやハンカチで鼻や口を覆う。

何も無い時は、袖で鼻や口を覆う。



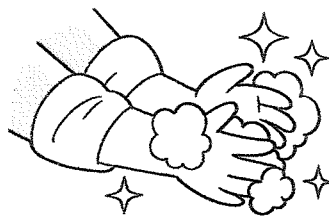
せきエチケットの時の注意点



マスクの表面に触らない。



せきやくしゃみを手で覆わない。



マスクを触ったり、鼻をかんだりした後は石けんを使い、手を洗う。



マスクを捨てる時は、ひもを持ってごみ箱へ。

せきエチケットは、感染症予防の基本です。また、せきエチケットとあわせて、石けんを使った手洗いも忘れずに行います。そのほか、予防対策として、室内の換気も定期的に行います。

冬に流行する感染症

インフルエンザ

症状

突然に高熱(38～40℃)が出て、3～4日間続きます。倦怠感や食欲不振、関節痛、筋肉痛などの全身症状や咽頭痛、鼻水、せきなどをともないます。通常1週間程度で症状は回復しますが、中には、気管支炎、肺炎、中耳炎、熱性けいれん、急性脳症などの合併症を引き起こす場合があります。

家庭での留意点

脱水症状を防ぐために、十分に水分補給をし、安静にすることが大切です。また、冬は空気が乾燥しているので、加湿器などを使って湿度を調節します。

インフルエンザに感染後の登園の目安は、幼児の場合、発症から5日を経過し、かつ解熱した後3日を経過してからです。それまでは登園停止となります。

ウイルス性胃腸炎(ノロウイルス感染症)

症状

ノロウイルスに感染することで発症します。おもな症状は、嘔吐と下痢です。脱水を合併することがあります。多くの場合は、1～3日程度で治癒します。

感染力が強いため、手洗いの徹底などで予防を心がけます。

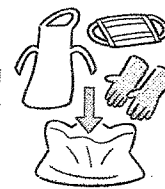
家庭での留意点

嘔吐の強い場合は、絶食して水分を少量ずつ与えます。下痢がひどい時期には、乳幼児用のイオン飲料などを与えます。

感染した場合、便や嘔吐物に多量のウイルス

が含まれているので、便や嘔吐物の処理などの際には注意が必要です。嘔吐物を処理する際には、使い捨てのマスク、手袋、エプロンを着用します。嘔吐物は外側から内側に向かって拭き取り、嘔吐した場所は消毒液で消毒します。また、嘔吐を処理した後は、使い捨てのエプロン、マスク、袋、雑巾、ペーパータオルをビニール袋に密封して捨てます。最後に手洗いをします。

登園の目安は、嘔吐、下痢の症状が治まり、普段の食事がとれるようになってからです。



RSウイルス感染症

症状

呼吸器感染症で、乳幼児期に初感染した場合の症状が重くなります。特に生後6か月未満の乳児では重症な呼吸器症状が出て、入院が必要になる場合も少なくありません。2歳以上で、2度目、3度目に感染した場合では、徐々に症状が軽くなり、軽いせきや鼻汁程度しか見られません。通常、おとなが感

染した場合には、鼻炎程度の軽いかせ症状が見られます。

家庭での留意点

生後6か月未満の子どもに感染すると症状が重くなるため、きょうだいやおとなが感染源にならないように注意が必要です。そのため、家族内で、せきなどの呼吸器の症状が見られる場合には、せきエチケットと手洗いを心がけるほか、接触を控える方がよいでしょう。

監修 新潟県上越市 塚田こども医療院 院長 塚田次郎先生

行事予定

- 12/2(月) 0歳児身体測定
- 12/4(火) 0歳児健診
- 12/4(水) 0,3,4,5歳児内科検診 13:00～
- 12/5(木) 1,2歳児内科検診 13:00～
- 12/21(水) 全クラス身体測定

ほけんだより

令和4年度 12月号

コロナウイルス感染症が増えています。感染性胃腸炎の発生も者内が増えてきています。症状がみられた時は受診をお願致します。園への連絡もはやめにお願致します。今後も体調に御注意下さい。

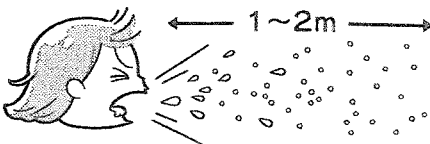
園の健康状況
体調のくずれは流行病にはいたしません。熱、嘔吐、咳等がみられます。すぐ状態が良くなることもコロナウイルスのおそれもあります。必ず受診をお願いします。

～尿汚染の衣服の持ち帰りについて～
尿汚染した衣服、シーツ等は感染予防のため園に洗濯がた、ビニール袋に入れそのままお返ししますので、ご家庭にて洗濯をお願いたします。

ほけんニュース

せきやくしゃみが出る時 **せきエチケットを忘れずに**

空気が乾燥する冬は、かぜやインフルエンザなどの感染症にかかる人も多くなります。せきやくしゃみが出る時は、子どもたちにもせきエチケットをさせましょう。



せきやくしゃみが出た時に、飛沫が飛び散る範囲は、1～2メートルといわれています。せきエチケットで感染予防に努めましょう。

せきエチケット

マスクをする。

ティッシュペーパーやハンカチで鼻や口を覆う。

何も無い時は、袖で鼻や口を覆う。



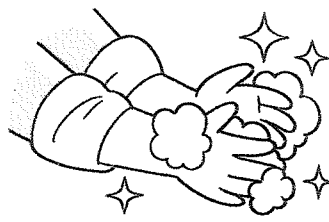
せきエチケットの時の注意点



マスクの表面に触らない。



せきやくしゃみを手で覆わない。



マスクを触ったり、鼻をかんだりした後は石けんを使い、手を洗う。



マスクを捨てる時は、ひもを持ってごみ箱へ。

せきエチケットは、感染症予防の基本です。また、せきエチケットとあわせて、石けんを使った手洗いも忘れずに行います。そのほか、予防対策として、室内の換気も定期的に行います。

冬に流行する感染症

インフルエンザ

症状

突然に高熱(38～40℃)が出て、3～4日間続きます。倦怠感や食欲不振、関節痛、筋肉痛などの全身症状や咽頭痛、鼻水、せきなどをともないます。通常1週間程度で症状は回復しますが、中には、気管支炎、肺炎、中耳炎、熱性けいれん、急性脳症などの合併症を引き起こす場合があります。

家庭での留意点

脱水症状を防ぐために、十分に水分補給をし、安静にすることが大切です。また、冬は空気が乾燥しているので、加湿器などを使って湿度を調節します。

インフルエンザに感染後の登園の目安は、幼児の場合、発症から5日を経過し、かつ解熱した後3日を経過してからです。それまでは登園停止となります。

ウイルス性胃腸炎(ノロウイルス感染症)

症状

ノロウイルスに感染することで発症します。おもな症状は、嘔吐と下痢です。脱水を合併することがあります。多くの場合は、1～3日程度で治癒します。

感染力が強いため、手洗いの徹底などで予防を心がけます。

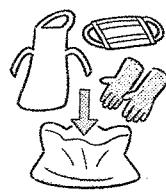
家庭での留意点

嘔吐の強い場合は、絶食して水分を少量ずつ与えます。下痢がひどい時期には、乳幼児用のイオン飲料などを与えます。

感染した場合、便や嘔吐物に多量のウイルス

が含まれているので、便や嘔吐物の処理などの際には注意が必要です。嘔吐物を処理する際には、使い捨てのマスク、手袋、エプロンを着用します。嘔吐物は外側から内側に向かって拭き取り、嘔吐した場所は消毒液で消毒します。また、嘔吐を処理した後は、使い捨てのエプロン、マスク、袋、雑巾、ペーパータオルをビニール袋に密封して捨てます。最後に手洗いを行います。

登園の目安は、嘔吐、下痢の症状が治まり、普段の食事がとれるようになってからです。



RSウイルス感染症

症状

呼吸器感染症で、乳幼児期に初感染した場合の症状が重くなります。特に生後6か月未満の乳児では重症な呼吸器症状が出て、入院が必要になる場合も少なくありません。2歳以上で、2度目、3度目に感染した場合では、徐々に症状が軽くなり、軽いせきや鼻汁程度しか見られません。通常、おとなが感

染した場合には、鼻炎程度の軽いかぜ症状が見られます。

家庭での留意点

生後6か月未満の子どもに感染すると症状が重くなるため、きょうだいやおとなが感染源にならないように注意が必要です。そのため、家族内で、せきなどの呼吸器の症状が見られる場合には、せきエチケットと手洗いを心がけるほか、接触を控える方がよいでしょう。

監修 新潟県上越市 塚田こども医療 院長 塚田次郎先生

～ノロウイルスによる感染性胃腸炎に御注意を～

感染力の強い感染性胃腸炎が都内でもみられ始めています。

園は集団なので「拡がりやすいです。消毒も徹底してさらに気を付けていきます。お願したいこととして

・ご家庭にて少量でも区別した場合そのまま登園しないようお願いいたします。
・嘔吐がおさまった後下痢がでるとも多々あります。

熱がなくても最低24時間は様子をみて下さい。受診もお願いたします。(お腹のかぜといわれることが多いですが状態が良くなるまで登園して下さいます。10日間経過するまでウイルスが残留しますので御注意下さい。濃厚接触に健康観察期間中症状がみられましたら必ず受診をお願いたします。

行事予定

- 12/2(月) 0歳児身体測定
- 12/4(火) 0歳健診
- 12/4(水) 13:00～ 0.3, 4, 5歳児内科検診
- 12/5(木) 13:00～ 1, 2歳児内科検診
- 12/21(水) 全クラス身体測定